

2023(令和5)年11月16日

南部エリア 主任介護支援専門員連絡会研修会

インフォーマルを活かした ケアマネジメント

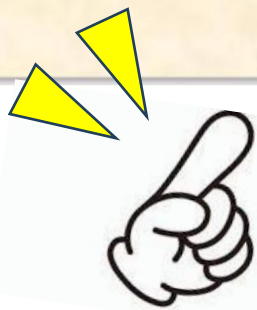
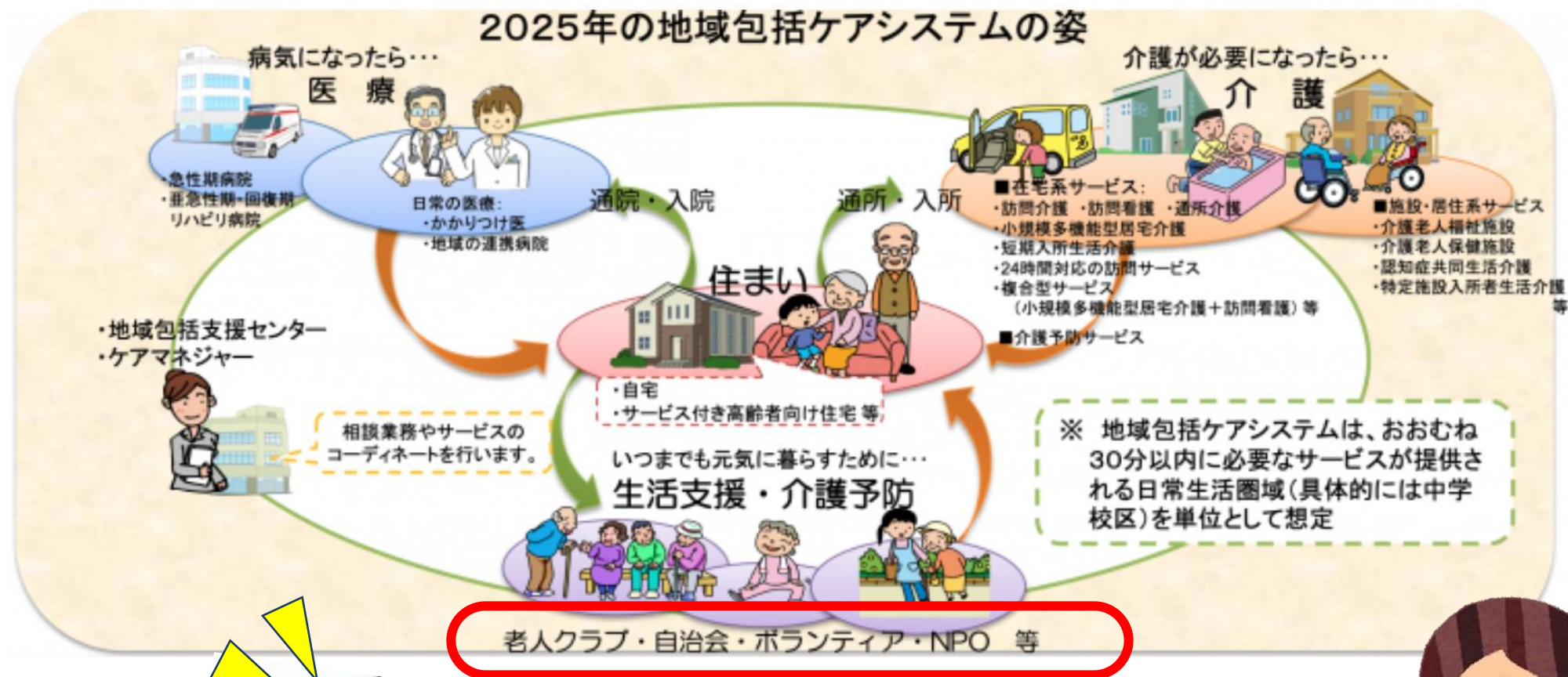
～ボランティアコーナーを知っていますか？～

南部エリア 主任介護支援専門員(五十音順)

石黒、岩根、大原、岡田、奥田、斎藤、三枝、佐野、
千葉、築田、土屋、廣末、布川、皆川、山下



このテーマを選んだ理由



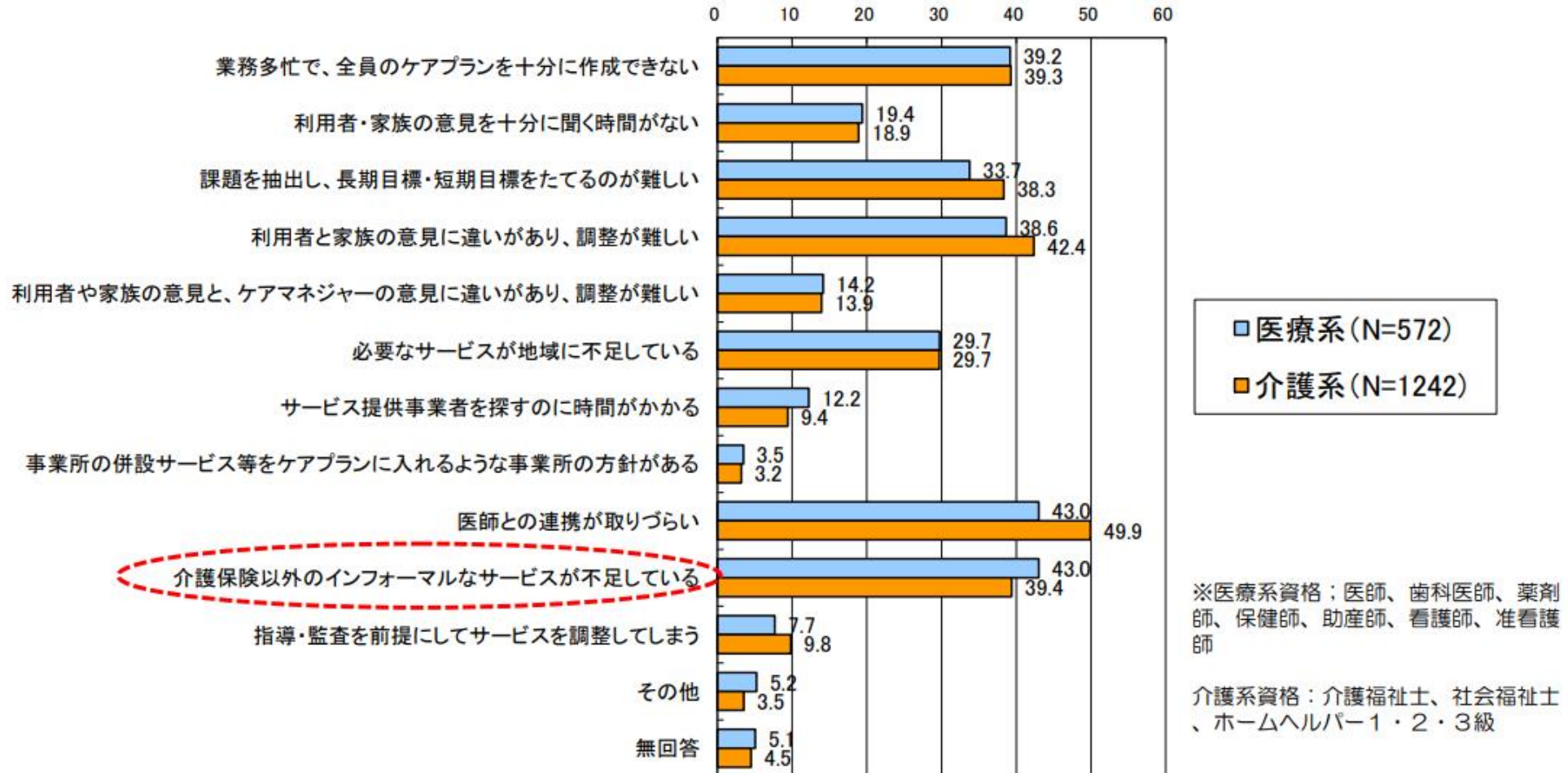
地域のボランティア資源の実情を
把握できていない...! ?



ケアプラン作成上の困難点

○ ケアマネジャーの約4割が、介護保険以外のインフォーマルサービスが不足していると認識している。

ケアプラン作成について困難な点別(複数回答)



南部エリアはボランティア活動が活発...？



おしゃべりカフェ



紙千代倶楽部



大盛況のバザー



カレーの会



地区まつり



南部圏域の居場所情報交換会



ボランティアコーナー



社会福祉協議会



学校



3つのグループに分かれて情報収集することに！



中野区のボランティア
コーナーを調べました！

『ボランティアコーナー』は 区民活動センターにあります！

南中野区民活動センター
火・金 10時から12時
3380-0678

鍋横区民活動センター
月～金 9時から12時
3383-2731

弥生区民活動センター
火・金 10時から12時
3380-0678

東部区民活動センター
月～金 14時から16時
3363-2949

中野区には15か所の区民活動センターがあります。
その中で活動しているのは4か所です。

ちなみに、スマイル中野4階にある「中野ボランティアセンター」では営業日の10時から16時まで、区民の方が交替でボランティアの相談を受けています。ボランティアは団体、個人の登録があり、数は多数で、区民向けにボランティアの一覧はありません。相談内容に合わせ、情報提供しつないでくれます。

南中野ボランティアコーナー協力会員さん (男性)の声を聞いてください！



入会したきっかけは？

「客としてランチ会に参加していました。
一人暮らしの男性がたまに栄養バランスの取れた食事を
300円で食べられるなんて幸せですよ。
13年前から何となくスタッフカードをいただいています」

どんな活動をしていますか？

「ランチ会(男性単身の集い)に参加します。誘っても好き嫌いが
あったりして、乗ってこない方も多いですよ」
「年1回南中野区民活動センターでバザーの手伝いをします。
人が多く集まるのでぜひ遊びに来てください」



『今後取り組みたいことはありますか？』

『ケアマネジャーに伝えたいことはありますか？』



「ランチ会に参加してもらい、お得なちょこっと話など、専門的な立場から情報を流してほしいな」

「参加してくれた方が楽しく語り合える場所、得意話ができる場所を作りたいです」

「自分はボランティアはランチ会が中心でそんなに話せることはありません。南台で開催しているオレンジカフェやちょい飲み会のことも知ってほしいな」

南中野ボランティアコーナーのサロンに参加。
ハンカチをリメイクしてお花の形にします。
ブローチの完成です。簡単にできました！



南中野ボランティアコーナーの男性向けのランチ会に参加。 美味しい松花堂弁当を頂きました！

- 鯖の竜田揚げ
(大根おろし添え)
- 炊き合わせ
(高野豆腐、揚げ茄子、
インゲン、人参、牛蒡)
- 長いもの梅和え
- 辛味キュウリ
- 卵焼き
- 具たくさんみそ汁
(玉ねぎ、白菜、油揚げ)



日頃からお世話になっている 南部圏域のボランティアの方 に話を伺う事ができました。

それぞれの会長さんから伺いました。

弥生区民活動センター/やよいボランティアコーナー

南中野区民活動センター/南中野ボランティアコーナー

鍋横区民活動センター/オアシスなべよこ

1. 協力会員はどんな方がいますか？



やよいボランティアコーナー (以下やボコ)

町会長、民生委員、熱意のある町会や他区の有志の方。会員は70名、男性は15名です。

南中野ボランティアコーナー (以下南中野)

設立時1994年(29年前)からいる方は数名。退職してから地域と繋がりたいという方、何かお手伝いしたいと申し出て下さる方など、今年は30余名が登録しています。ボランティア保険料を個人で500円払って会員になります。会員は60代～90代で、80代が会員の半数です。



鍋横区民活動センター
(以下オアシスなべよこ)
会員は60代～90代で24名、男性は2名です。



2.利用会員はどんな方がいますか？

やボコ

創立当時は電話相談もあり、買い物代行、お薬取り等ありましたが、介護保険支援制度や包括が見守ることが多くなり、会食会以外利用する人が少ないです。



南中野

障害をお持ちの方、外出が困難な方、子育てを手伝って欲しい方などです。



オアシス鍋横

子育て支援もやっている
ので30代～90代で、20
名位です。

3.活動内容について

①区民活動センター等で開催するものとして

やボコ

年3回の会食会:

3月 ひな祭り会食会、
7月 セタ会食会、
12月 クリスマス会食会

車椅子講習会

ニコニコクラブ:健康体
操、頭の体操

やボコサロン:
やボコ協力会員と住民
の交流の場

南中野

調整会議、

ミニサロン(毎月第三木曜)、
ランチの集い(毎月第4木曜)、
協力会員研修課、

運営協議会(7月、2月)、

南中野地区まつり:土曜日お
弁当販売、日曜日コンサート
手伝い、

バザー(南中野区民活動セン
ター6月第1日曜日)

オアシス鍋横

月1回ミニデイ。

第三木曜日に昼食作って
会食(コロナ前)。

季節を感じる企画(お正月
遊び、セタミニデイ、秋の
運動会、クリスマス会)



3. 活動内容について

②高齢者施設等に出向く活動がありますか？

やボコ

小淀ホームへ茶道、書道、音楽活動。
弥生ホームへ散髪の手伝い。
杉の子弥生事業所へクラブ活動のお手伝い。
本一高齢者会館へほのぼの健康教室。

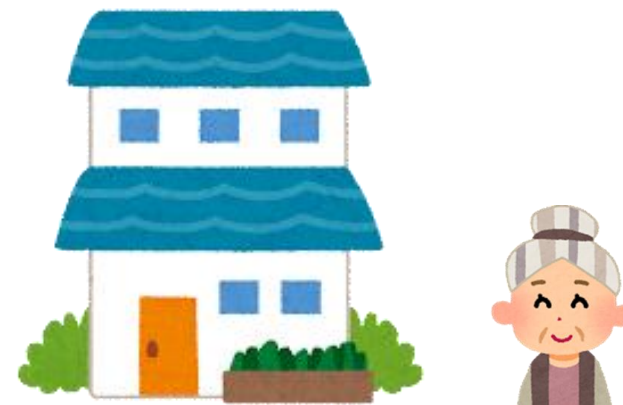
※コロナ前は長年出向いていましたが、コロナになり声が掛からなくなりました。
また、弥生ホームへは応援に行かなくて良くなりました。



南中野とオアシス鍋横は
出向いていないそうです。

3. 活動内容について

③個人宅に出向く活動はありますか？



やボコ

介護保険が導入されて、包括支援センターが対応する事もあり、個人宅の援助はほぼ無くなりました。

南中野

投薬の確認と安否確認の見守り、通院付き添い、話し相手、掃除、買い物など。

オアシス鍋横

掃除、話し相手、通院付き添いなど。



4. 調整役はどんなことをするのですか？

やボコ

会員と情報を共有し、今後の活動の話し合いをするため、調整役の会を開く。週2回(火・金)午前中、区民活動センターのボランティアコーナー室で二人一組になり電話相談等に対処する為、待機する。

南中野

毎週火曜日、金曜日に区活1階の夜間受付の部屋を借りて、10時から12時まで2名が当番制で、電話や来訪される依頼者の対応をする。

オアシス鍋横

依頼があると話を聞き、協力会員にお願いする。



5. 今後取り組みたいことはありますか？

少しでも若い人に
参加してもらいたい。

協力会員を増やしてニーズに
応えられるようにしたい。

コロナ禍で休止していた
食事を再開したい。

他団体ともっと連携して
街全体が安心安全な優
しい街にしたい。

男性協力会員を増やしたい。



6. 地域の方に伝えたい事はありますか？



地域でいろいろな企画
を用意しているので参
加してほしい。

活用していただきたい。

高齢者同士、同じ時代を
生きてきたので、話し相手
の話題に困ることはありません。

なべかふえ; 毎週水曜 コffeeとケーキ
歌のカフェテリア: 奇数付き第三水曜日
(皆で歌う。講師のプロの歌手やチンドン屋さん等)
介護予防プログラム等
一人暮らしのランチの集い、手作り弁当(月1回)
いつでもおいデイ: 毎月第2、4火曜日(乳幼児親子対象)等



7. ケアマネや地域包括等に伝えたい事、私達が協力出来る事がありますか？

・社協鍋横担当者と本町包括と一緒に
第三(水)13:30～15:00「お茶っこ相談」
を行っている。



・少し足が不自由な人や付き添いがあれば参加できる方の支援は
お願いできるか？

8. 中野区や社会福祉協議会との連携について教えてください。

区からはランチに参加し、活動を見て頂き、支援の必要な方には声をかけてもらっています。



社協からはランチの集いの情報を広めてもらっている。

車椅子講習会に車椅子を持参して指導もしている。



代表者は区や地域の委員もやっていて情報共有できており、いい関係を築けている。

9. やりがいについて伺いたいです

やりがいとは子供からお年寄りまで、幅広い方々から「有難う！」「美味しかった！」「助かった！」言葉をもらう事。



色々な活動の中で、多くの方との出会いが喜びや励みになっている。

10. 苦労や大変なことは？



- 会員の高齢化、人間関係等。
- 会員の高齢化で認知症状のある方が増えている。
- 聴力の衰えによるコミュニケーションの低下が目立ってきている。
- その人に合わせた対応を協力会員で考えて活動している。
- 男性の参加が少ない。保険はあるが女性ばかりで、事故等に有った時が心配だ。



「ボランティアコーナー」を利用した方を紹介します！

一人暮らしで認知症が心配になってきた方です。

少しでも多くの人に関わってもらい、一人暮らしを続けていけるようにと、週1回の安否確認をお願いしました。

この方と同年代の会員さんが2人で来てくれて、話を聞いたり、古いお弁当を持ち帰ってくれます、ありがたいですね！

しかし一年が経った頃、会員の方からこんな相談がありました。

「認知症ではない人に私たちがここまでする必要があるのでしょ

認知症ではないと考えた理由は？



「雨の日に来てくれて
ありがとう」とねぎらっ
てくれます。
話していて違和感は
ありません。

年賀状を出したら、
お返しがありました。
年賀状は認知症の
方にはできないので
はないでしょうか？」

年賀状は宛先がわからず困っ
ていたので、ケアマネジャーが
出すのを手伝いました。

ねぎらいの言葉をかけたり、話
が上手なのは、この方の人柄で
あり、認知症は関係ないですね。



何がいけなかったのでしょうか？



ケアマネの気持ち：
「ボランティアさんにちょっと見守りしてもらえると安心。
でもいろんなことをお願いするのは
申し訳ないな」

会員さんの気持ち：
「認知症の方の生活を支えるためにお
手伝いしたい。
頼まれたので責任をもってやりたい」



ボランティアさんとの関わりについて、 何かいい方法があるでしょうか？

会員さんは介護の専門職ではないことを理解し、ケアマネからもっと頻繁に声をかけたり、生活状況を伝えればよかった。

サービス担当者会議にお誘いしたり、ボランティアさんと介護保険サービスの横のつながりができるとよかった。

認知症サポーター養成講座を開催し、参加してもらうのはどうか。

感謝の気持ちです。

地域の方がふらっと話に来てくれて、心配してくれると、一人ではないと実感でき、いつまでも自宅で暮らすことができると思います。

今後ともどうぞよろしくお願いします。

ボランティアさんの声を聞いて考えたことは？

【課題①】

協力会員、利用会員ともに減少している。

協力会員の高齢化により利用会員のニーズにこたえられない。

【考察】

ボランティアの会員は減っているが、会員同士のつながりは密である。

ボランティアコーナーの会員は、他の活動（シルバー人材センター、町会、オレンジカフェ、こども食堂など）で活躍しており、「**自助**」＝“自分で自分を助けること。自発的に自身の生活課題を解決すること”の力が高い。

また「**互助**」＝“それぞれが抱える生活課題をお互いが解決し合う力”により、会員同士で支え合っている。

【課題②】

ボランティアさんとケアマネジャーの関係が
希薄かもしれない

【考察】

今回調べてみて、ボランティアコーナーで様々な取り組みをしていることが分かったが、実際にケアマネジャーが集まりに参加したり、担当の利用者に活動を紹介することは行ってこなかった。

区民活動センターの区の職員や社会福祉協議会とは関わりがあるので、ケアマネジャーも積極的に活動に参加させてもらい、皆さんと知り合いになったり、私たちが持っている知識や情報の提供をするなど、関わるべきではないか。

ボランティアの方が様々な活動に参加しているように、ケアマネジャーも様々な活動に興味を持ち、「自助」「互助」の力を高めるべきではないか。





中野区社会福祉協議会のボランティア について色々調べてきました！！

👉👉👉 目次

- ① ほほえみサービスの紹介
- ② 高齢者困りごとと事業の紹介
- ③ 中野ボランティアセンターの紹介
- ④ 社協の職員さんにアンケート
- ⑤ 「ボランティアどうしてる？」ケアマネミニ座談会





ほほえみサービス



ほほえみ サービス



◎ ほほえみサービスとは

地域住民の主体的な参加と協力を
日常生活のお手伝いをする会
住民参加型有料在宅福祉サービス

高齢・障がい・病気・出産などの事情で
日常生活の支援を必要とする方が

これからも、誰もが住み慣れたまちで安
ことができるよう、お互いを思いやり、
を大切にに取り組んでいきます

お問い合わせ

☎ 03 (5380)

協力会員を募集しています

20歳以上の方であれば、資格の有無は問いませ
「協力会員説明会」にご参加ください。
説明会の開催日は、ホームページ・チラシをご覧い
電話にてお問い合わせください。

★ 安心して活動するためのとりくみ

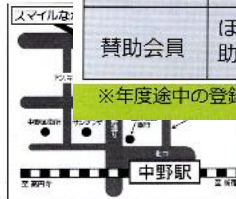
- ① 感染症対策を行い、安全な活動に取り組み
- ② 協力会員の希望する活動内容を考慮し、利用
依頼内容について協力の相談をします。初回
コーディネーターが同行し、紹介・活動内容
認します。
- ③ 万一の事故やケガに備えて保険に加入してい
- ④ 初めての方でも安心して活動できるように、
ています。福祉ヘルパーとの同行研修もあり

出来る時に出来ることで活動できます！

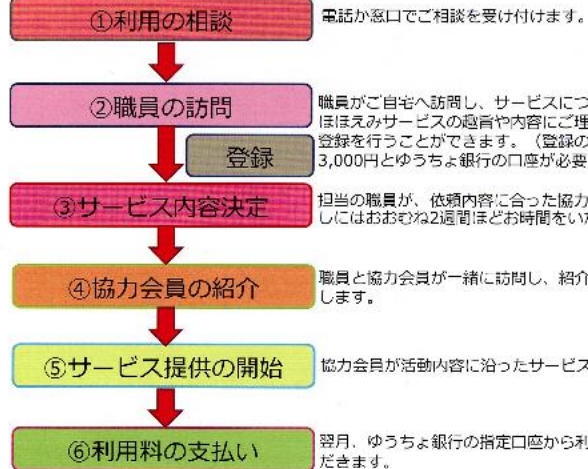
月1回、週1回など、ご希望に合わせられます

社会福祉法人中野区社会福祉協議会
ほほえみサービス事業

〒164-0001
中野区中野5-68-7 スマイルなかの3階
電話：03(5380)0753
FAX：03(5380)6027
※日曜日・祝日・第3月曜日・年末年始はお休み
受付時間 8:30~17:00



● サービス利用までの流れ ●



※原則②と④は、平日9:00~17:00となります。



「利用会員の自立の援助」を目的とした地域の支えあ
コーディネーター(職員)は、利用会員の体調や生活の
動内容を一緒に考え、決めていきます。

● 会員の対象 ● 毎年4月に会員登録の更新を行います

利用会員	中野区内にお住まいで、何らかの事情により、 家事の手伝いや身の回りの世話などの支援を必 要とされる方 ・高齢者・障がい者 ・病気やけがにより、支援を必要とされる方 ・産前産後の方(妊娠中~おおむね産後6ヶ月) など
協力会員	20歳以上の方で、ほほえみサービスが行う福 祉サービス活動に協力できる方
賛助会員	ほほえみサービスの趣旨に賛同し、経済的に援 助いただける方

※年度途中の登録でも会費は変わりません。

ほほえみサービス事業 会報 第128号 2022(令和4)年5月17日発行

社会福祉法人 中野区社会福祉協議会

ほほえみサービス事業
〒164-0001 中野区中野5-68-7
スマイルなかの3階
電話 5380-0753
FAX 5380-6027

社会福祉法人 中野区社会福祉協議会

ほほえみサービス事業
〒164-0001 中野区中野5-68-7
スマイルなかの3階
電話 5380-0753
FAX 5380-6027



ほほえみの活動はどんなことをしているの？

家事のお手伝いだけでなく、世間話をしたり、どんな暮らしを
したいのかなど相談したり、気持ちに寄り添って活動できること
がほほえみサービスの魅力です。一人では大変な掃除でも、協力
会員と一緒に楽しくできる！そんな風に、生活を少し豊かにす
るお手伝いをしています。



衣替えのお手伝い

「相談しながら一緒に片付けます」
利用会員の瀬野文代さん(83才)は季
節の変わり目など年に数回、衣替えのた
めほほえみサービスを利用されていま
す。
「衣類の整理整頓を一緒にやってもら
て助かります。収納方法もアドバイ
してもらえるので参考になります。」
ほほえみサービスの活動の話を息子
さんに話すなどして家族のコミュニケー
ションも増えたそうです。



趣味のお手伝い

利用会員の渡辺英昭さん(62才)は
週1回定期的に買い物代行活動を協力
会員の荒牧さんに依頼しています。
渡辺さんから「メイクを手伝ってほし
い」と相談があり、不定期で荒牧さんが
活動することになりました。たくさんの
メイク道具からお気に入りを選び、メイ
クを楽しんでいます。
可愛くメイクができたので、渡辺さん
のFacebookに投稿するお手伝いをし
ました。



◎ ほほえみサービスとは

地域住民の主体的な参加と協力により、
日常生活のお手伝いをする会員制の
住民参加型有料在宅福祉サービスです。

ほほえみの活動はどんなことをしているの？

家事のお手伝いだけでなく、世間話をしたり、どんな暮らしをしたいのかなど相談したり、気持ちに寄り添って活動できることがほほえみサービスの魅力です。一人では大変な掃除でも、協力会員と一緒になら楽しくできる！そんな風に、生活を少し豊かにするお手伝いを行っています。



●● 協力会員が提供するサービスの内容・利用料・謝礼金 ●●

サービス 内 容	食事のしたく、洗濯、掃除、買い物代行、話し相手、片付け、草むしり、趣味の手伝い、外出・通院の付き添い、車いす介助、子育て世帯への支援（子どもの見守り、産前産後の家事のお手伝い）など	1 時間 900円
-------------	--	----------------------

●● サービス提供の例（1 時間） ●●

10:00 サービス開始 ・マスク着用 ・あいさつ ・手洗い ・体調の確認 ・掃除の準備 ・掃除用具・場所の確認	10:05 掃除のお手伝い ・掃除機かけ ・ワイパーがけ ・お風呂掃除 など （利用会員が出来る箇所はご自身で行ってください） ・随時換気	10:50 後片付け ・活動報告の記入 ・次回の活動日時を確認	11:00 サービス終了 ・退室
--	---	---	---



『利用会員の自立の援助』を目的とした地域の支えあいのしくみです。
コーディネーター(職員)は、利用会員の体調や生活の状況に応じた活動内容を一緒に考え、決めていきます。

●● **会員の対象** ●● 毎年4月に会員登録の更新を行います。

利用会員	中野区内にお住まいで、何らかの事情により、家事の手伝いや身の回りの世話などの支援を必要とされる方 ・高齢者 ・障がい者 ・病気やけがにより、支援を必要とされる方 ・産前産後の方（妊娠中～おおむね産後6ヶ月） など	年会費 3, 0 0 0円
協力会員	20歳以上の方で、ほほえみサービスが行う福祉サービス活動に協力できる方	年会費 1, 0 0 0円
賛助会員	ほほえみサービスの趣旨に賛同し、経済的に援助いただける方	一口 1, 0 0 0円

●● サービス利用までの流れ ●●

①利用の相談

電話か窓口でご相談を受け付けます。

②職員の訪問

職員がご自宅へ訪問し、サービスについてご説明します。
ほほえみサービスの趣旨や内容にご理解いただけたら、
登録を行うことができます。（登録の場合は、年会費
3,000円とゆうちょ銀行の口座が必要です）

登録

③サービス内容決定

担当の職員が、依頼内容に合った協力会員を探します。お探しにはおおむね2週間ほどお時間をいただく場合があります。

④協力会員の紹介

職員と協力会員と一緒に訪問し、紹介とサービス内容を確認します。

⑤サービス提供の開始

協力会員が活動内容に沿ったサービス提供をします。

⑥利用料の支払い

翌月、ゆうちょ銀行の指定口座から利用料をお支払いいただきます。

※原則②と④は、平日9：00～17：00となります。



会員登録者数 2022年 実績

利用会員	協力会員	賛助会員
606 世帯	233 人	53人



協力会員を募集しています

20歳以上の方であれば、資格の有無は問いません。

「協力会員説明会」にご参加ください。

説明会の開催日は、ホームページ・チラシをご覧くださいか
電話にてお問い合わせください。

お問い合わせ



0 3 (5 3 8 0) 0 7 5 3

「困った…ちょこっと買い物を頼みたい…」をサポート!

2023.4

ほほえみサービスの新メニュー

ちょこっと買い物代行

スタート!



急な相談でも
まずお電話を

ちょこっと買い物代行を始めるにあたり

利用会員の急な買い物の相談に、「困っている時こそ助け合いが必要」、「単発なら活動できる」、「近所ならお手伝いできそう」という協力会員の声があり、スタートいたします! このサービスを通じて、会員の皆さんの“自分らしい生活”を支えることを目指しています。

「ちょこっと」で

出来ることの見安

★ 行き先

ご自宅近くの
スーパーなど

★ 買う量

手で持てる量
(レジ袋1個程度)

★ 買う物

食料品や
日用品

★ 利用料金

1時間あたり
900円

相談受付: 月～金 8:30

利用可能: 月～土 16:00

※日曜・祝日・第三月曜は除きます。

今までの買い物との違い

① 急な相談に、活動できる協力会員をお探し、お手伝いします。(お探しの状況によっては、翌営業日の活動になる場合があります)

② 研修を受けた協力会員が職員の立ち会いなしで訪問し、買い物代行をします。

③ 基本的には玄関先でのやりとりとなります。

※定期的に買い物代行の利用を希望の場合は、職員が訪問し、ご相談をお聞きします。

ほほえみサービスの新メニュー「ちょこっと買い物代行」

依頼～活動までの流れ

⚠このしくみが利用できるのは、「会員登録を済ませた利用会員」となります。

① ほほえみサービスへ
電話で相談

急な買い物が必要になったら、お電話ください。

相談受付: 月曜日～金曜日 8:30～16:00

利用: 月曜日～土曜日 //

※お探しの状況によっては、活動が翌営業日になる場合もあります。

② 協力会員が訪問

○協力会員が到着するまでに、買い物メモ(お店・買う物・数量・メーカー等を記入したもの)の用意にご協力ください。

○協力会員は、顔写真付きの会員証を提示します。

※基本的に自宅内には入らず、玄関先でのやりとりとなります。

③ 買い物内容を確認

協力会員と一緒に、買い物内容を再度ご確認ください。

☆協力会員に渡すもの☆

☐ 現金(クレジットカードやバーコード決済は不可)

☐ エコバッグ(レジ袋購入希望なら、その旨お伝えください)

☐ (ご用意があれば)買い物メモ、買う物の空き容器・包装等

④ 買い物代行

行き先はご自宅近くのスーパーなど、
買う物は食料品や日用品などの生活必需品が中心です。

買う量はエコバッグ1個程度で、薬とりは対象外です。

※協力会員が買い物に行っている間は、電話に出られるようにしておいてください。

⑤ 活動終了

協力会員が買い物から戻ったら、品物やおつり等を確認してください。確認が終わったら、利用記録カードと活動報告を記入・押印し、協力会員は退室します。

この他、ご不明な点がございましたら、お気軽にご相談ください♪

気軽にご相談
ください!



中野区社会福祉協議会 ほほえみサービス事業

TEL03-5380-0753



高齢者困りごとと支援事業



【利用出来る方】

中野区内に在住、おおむね65歳以上の一人暮らしの高齢者、または高齢者のみの世帯



「電球の交換が出来ない」「重いものが動か
かせない」など、日々の生活での「ちょっと
した困りごと」（30分以内）をお手伝いする
サービスです。



区民の参加と協力を得て、あなたの困りご
とを解決するお手伝いをします。
お手伝いするボランティア(サポーター)も随
時募集中です。





サービス内容 (費用は無料、実費は相談者の負担)

電球、電池の交換、荷物の移動、カーテンの取り付けなど、一人で30分以内で終了するもの。

※水道・ガス・電化製品など、専門的技術を要する修理、身体介護や継続的な家事援助に該当するものは対象外です。

利用までの流れ

1 相談

電話か窓口で活動依頼内容、活動希望日時の相談を受け付けます。
電話:090-5778-7288 (受付:月~土 9:00~17:00 第3月・日・祝日を除く)

2 依頼

事務局から近隣の登録サポーターにサービス内容を依頼します。

3 紹介

登録サポーターが決まったら、事務局より相談者へ電話で連絡します。
(例)「〇〇日、〇時頃、〇〇サポーターがおうかがいたします。」

4 サービス 利用

サポーターが訪問し、
困りごとのお手伝いをします。



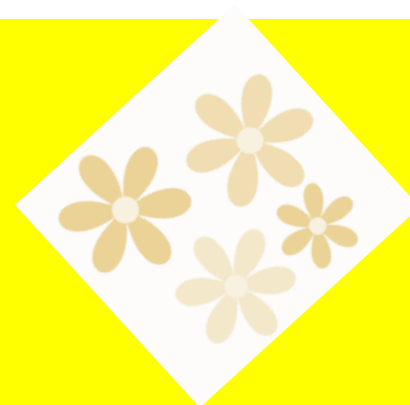


登録サポーター募集中

問い合わせ用携帯電話 ☎ 090-5778-7288

地域活動推進課 高齢者困りごと支援事業





中野ボランティアセンター





中野ボランティアセンター

✿ 誰もが豊かに、安心して暮らせる社会を目指して皆さんの力でボランティア活動の輪を広げていきませんか。

✿ 中野ボランティアセンターでは、ボランティア相談員とセンター職員が、あなたがボランティア活動の第一歩を踏み出すお手伝いをします。



ボランティア活動の相談



「外出の付き添いをしてほしい」「イベントの手伝いをしてほしい」といったボランティアの協力を求める個人・施設・団体からの相談を受けてボランティアの紹介をしています。

✿ ボランティア活動を希望する方への相談、登録、活動先の紹介をしています。

✿ ボランティア保険・行事保険の加入手続きをしています。

区内ボランティア活動・地域活動の情報

ボランティアグループ・NPO団体などのパンフレットや情報紙、イベントのチラシなどをはじめ、近隣のボランティアセンターの広報紙や助成金のご覧になれます。また、ボランティア活動・福祉関係の図書も無料で貸出ししています。





中野ボランティアセンター

ボランティア活動の相談・調整

 ボランティアを頼みたい

1 ご相談

電話もしくは窓口でご相談ください。
ボランティア相談員がお伺いします。

2 相談員会議 (非公開)

相談員の会議です。活動内容の確認や、活動の際の留意点など
スムーズにボランティア活動が行われるように話し合います。

3 訪問

活動先(ご自宅・施設等)に伺い、ご本人・担当者と直接お会いして、
活動に際して必要な内容や条件、項目、活動内容の詳細などを確認
します。また、ボランティア活動の趣旨をご理解していただきます。

4 探す

ボランティア情報紙「そよかぜ」やHPへの掲載や
登録ボランティアへの声かけをして活動できる方を探します。

5 紹介 (顔合わせ)

ボランティアが見つかったら、まずは会っていただいて活動内容や
条件を確認します。ボランティアをご紹介するときには、相談員が
同行します。交通費の渡し方や、休みの時の連絡方法、緊急時の対
応などを確認します。

6 活動開始

お互いの無理のない範囲で活動を開始します。

7 活動中

何か不明な点や疑問があれば
そのつど連絡を取り合い対応します。



中野ボランティアセンター

ボランティア活動の相談・調整

📌 ボランティア活動に 参加したい

中野ボランティアセンターでは、ボランティア活動や地域活動に参加したいという方が安心活動が始められるようサポートします。お気軽にご相談ください。

✿ ボランティア登録

ボランティア相談員があなたの希望をお伺いしながら、一緒に活動を探します。登録後も、活動の連絡調整を行う他、活動に関する疑問や不安について相談に乗ります。ボランティア情報紙『そよかぜ』も毎月送付いたします。

✿ ボランティア保険(受付)

安心してボランティア活動に参加するために、ぜひボランティア保険にご加入ください。
※この他に地域活動などの行事に対応する「行事保険」もあります。

✿ ボランティアをご自身でお探しするための情報提供も行っています

区内のボランティア活動・地域活動の情報を掲載した冊子や情報紙を発行しています。
あなたが仕事で培った技術や趣味や特技を生かして活動してみませんか。



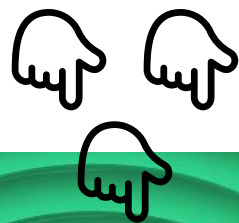


中野ボランティアセンター

ボランティア募集とイベント情報

✿ ボランティア募集情報は「なかの情報」に移行しました。

✿ イベント募集情報は「なかの情報」に移行しました。



団体・施設

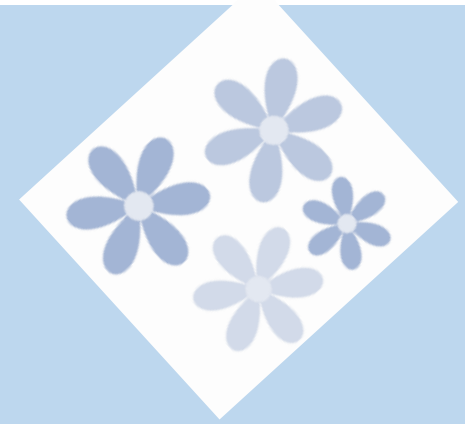
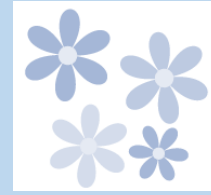
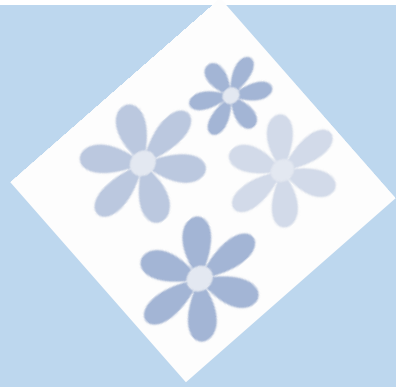
ボランティア

中野がもっと好きになる

「なかの情報」

イベント・講座

居場所



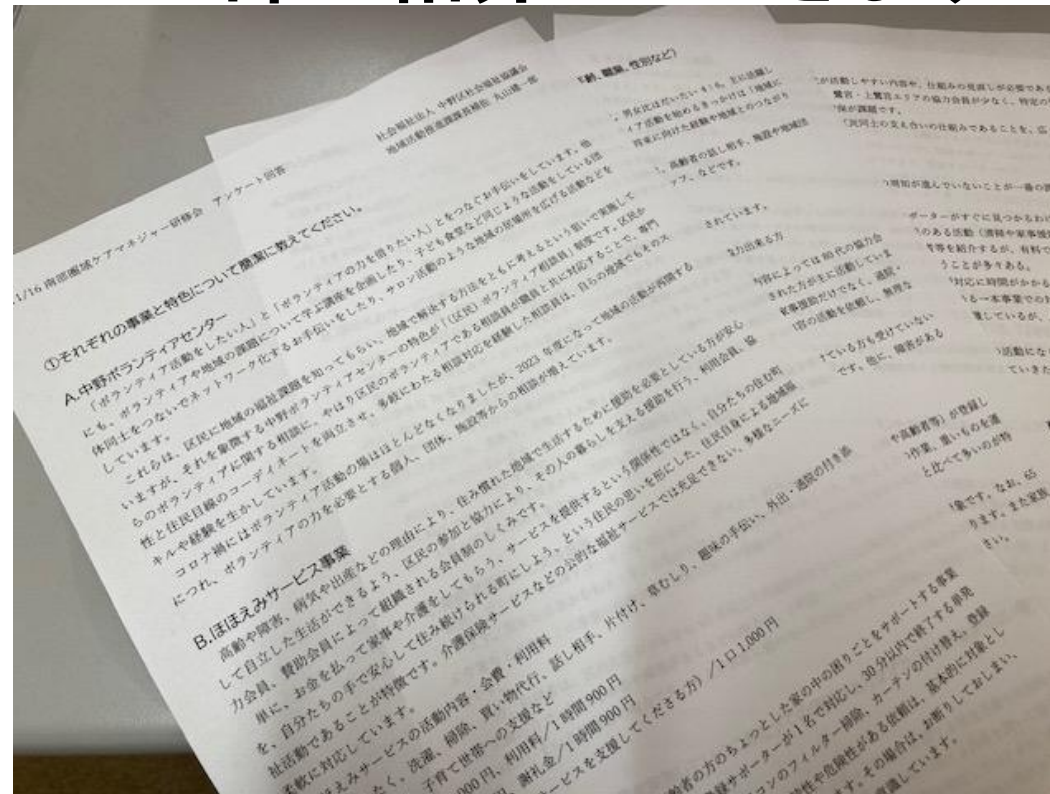
社協の職員さんにアンケート





社会福祉協議会の丸山様にアンケートの協力依頼を させて頂いたところ なんとお忙しい中

A4用紙4枚もお答えいただきました。全部お伝え出来
ないのが残念ですが📷
一部ご紹介していきます





Q1 それぞれの事業の特色について伺いました。

中野ボランティアセンター

「ボランティア活動をしたい人」と

「ボランティアの力を借りたい人」とを繋ぐお手伝い

★地域のネットワークづくり
⇒区民に地域福祉課題を知ってもらい地域で解決する「区民ボランティア相談員」制度

⇒専門性と住民目線のコーディネートを両立

ほほえみサービス

★区民の参加と協力で成り立っている⇒地域で安心して自立して生活できる

高齢者困りごと事業

★高齢者の家の中のちょっとした困りごとをサポートする事業

★利用料無料

★30分以内の活動

★電球の取り換え、カーテンの取り換え、簡易な家具の移動など



Q2 どのような方たちが活動されていますか

中野ボランティアセンター

登録者 370名

男女比 4:6

定年後のシニアの方が多い
が最近は大学生の登録も。

「地域に恩返しをしたい」

「時間を有効活用したい」

ほほえみサービス

利用会員・協力会員・賛助
会員の3種類の会員で構成
男女比 2:8

主婦や仕事を退職された方
が中心。

70代がいちばん多い

高齢者困りごと事業

登録者 120名

男女比 6:4

男性の登録者が多いのが特
徴

依頼者は概ね65歳以上の独
居または高齢者世帯の方



Q3 どのような課題がありますか

中野ボランティアセンター

10代、20代の若い世代への普及活動が課題

団体は若い世代を求めているがうまくマッチングできないことがある

ほほえみサービス

協力会員の高齢化

南台、弥生町、鷺宮、上鷺宮地域の協力会員不足

区民同士の支え合いの仕組みであることを、広く周知していくことも課題

高齢者困りごと事業

事業の趣旨や活動内容の周知がすすんでいない

サポーターの少ない地域からの依頼に時間がかかる

認知症や何らかの障害がある方への依頼に応えられない

屋外の対応(ゴミ出しなど)に対応できない



Q4 事業の魅力やおすすめポイントを教えてください

中野ボランティアセンター

「何かできることがあれば活動したい...」という漠然とした相談も可。

個性が高い対応ができる
点が中野社協の「ボランティア相談」がもつ強み

ボランティア活動を勧めたい
方や、ボランティアをお願い
してもいいものか悩んでいる
方がいる場合は、ぜひご相談ください

ほほえみサービス

協力会員はボランティアな
思いで集まっている(仕事で
はない)

これまでの経験や価値観を
この事業で発揮してほしい

「お互い様」の気持ちで心が
満たされる

登録説明会毎月開催

高齢者困りごと事業

困りごとを解決するだけでは
ない

生活の様子をみることができ
る

地域の見守り機能としての
役割が地域の支え合いの輪
を広げている



それぞれの連絡先

A.中野ボランティアセンター 03-5380-0255

B.ほほえみサービス事業 03-5380-0753

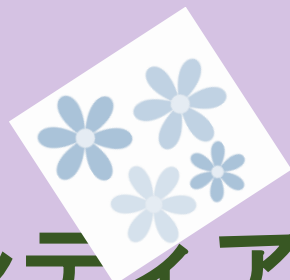
C.高齢者困りごと支援事業 090-5778-7288

※業務時間：月曜～土曜日 午前**9**時から午後**5**時（祝日・第**3**月曜を除く）

アンケートご協力：

中野区社会福祉協議会 地域活動推進課課長補佐 丸山建一郎様

* 丸山様、お忙しい中アンケートにご協力頂きました。ありがとうございました。



「ボランティアどうしてる？」ケアマネミニ座談会



「ボランティアどうしてる？」 ケアマネミニ座談会



①そもそもボランティアって使ってる？

- ・ う〜ん、大事なのはわかるけど、どう活用したらいいか探り探り・・・
- ・ ケアマネのコントロール外なところがあるし、ちょっと壁を感じるなあ。
- ・ ボランティアの人と顔を合わす機会が少ないよね。
- ・ 結局ケアプランに入れたり入れなかったり・・・。

②ボランティアに頼みたいことって何？

- ・ やっぱり通院かな。
- ・ 電球の取り換えとか、ちょっとしたサービス
- ・ 年末年始の大掃除とか。
- ・ 同居家族のいる人の家事全般かな。



「ボランティアどうしてる？」 ケアマネミニ座談会

③これからボランティアをどう活用していく？

- ・ やっぱり貴重な社会資源ですね。介護保険サービスと役割分担して取り入れたい。
- ・ ケアマネが知らない「冷蔵庫情報」とか「息子情報」とか知ってそうだから話を聞いてみたい。
- ・ 緊急連絡先は共有しておきたいね。

④今日の話、一言でまとめると？

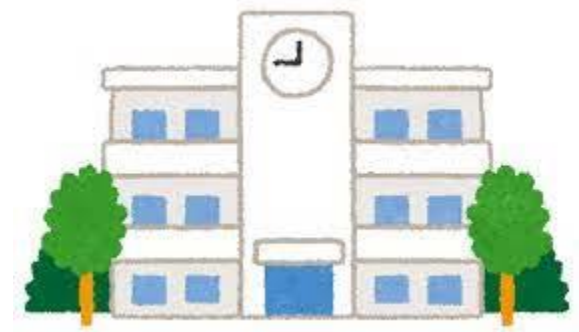
同じ家を支える仲間として
もっと一緒に働きたい。





地域のボランティア

～学生・生徒編～



学生・生徒編

新渡戸文化短大『カノン』



- ・おととしまでは月に2回活動していた。
- ・ 保育所訪問
- ・ 今後は特養ホームにも行ってみたい。
- ・ 「野菜を使ったレシピ」 HPで紹介しています。

堀様にお聞きしました。
ホームページ見てくだ
さいね。

<https://www.nitobebumka.jp>

帝京平成大学 ボランティアサークル

『たけのこ』



インタビュー
してきました

帝京平成大学中野キャンパス
〒164-0001
東京都中野区中野4丁目21-2



ボランティアサークル『たけのこ』

○活動は8年前から。もとは大学生活を楽しむサークルだったが、代表者が個人的にボランティアをやっていて仲間が賛同？

○現在 63名（！）

○ほとんどの学部の学生が参加しています。

○「活動」の紹介

- ・ 子供向けイベント・子ども食堂に参加（コロナで活動制限。今年再開した活動あり。）
- ・ 中野区社会福祉協議会と連携している。
- ・ 高齢者施設のイベントお手伝いも。



いろいろ聞いてみました(^o^)



高齢者の
イメージは？

高齢者に対する思いとか…
ありますか？

(先生から)
どんな人が高齢者だと思う？



あなたにとっての高齢者って？





65歳以上？
やさしい人、こわい人、
がんこな人もいる。
(アルバイトで接する
人たち)

同居の祖母は、
周りがよく見えている
と思う。
自分のこと見てくれ
ている、かな。

70代くらい？
知識が深いと思う。
自分と視点が違ってい
てすごいと思う。

高齢者の方の
アクティビティに
参加したことがあ
ります。活発だっ
た…。

どんなボランティアなら
やってみたい？



- ・ アクティビティと一緒にやってみたい。
- ・ イベントとか交流会とかでコミュニケーション。
- ・ 何かできることに挑戦してみたい。



- 「認知症」について知ってほしい。
(一部の学生さんは『福祉コース』で学ぶ機会があるそうです)
- 「傾聴ボランティア」の紹介。
- 「障害を持った方への支援」



たけのこ
ポ～ズ♡



ありがとうございました！



ボランティアサークル『たけのこ』
梅津さん、白本さん、白井さん
ありがとうございました。

そして、このインタビューのためにご尽力いた
だいた

学生課学生係	高子 拓磨 様
人文社会学部児童学科	伊藤かおり 先生

ありがとうございました。



施設等が学生ボランティアさん募集したいときどうするの？

- 中野区社会福祉協議会に相談→大学や高等学校との連携あり
- ボランティアプラットフォーム→「施設のイベント」などでマン
• パワーが欲しいときのマッチング
- 日本赤十字社青少年赤十字 JRC (Junior Red Cross)
→高等学校の部活などで活躍する生徒さんがいます。

- ボランティアプラットフォーム

<https://volunteer-platform.org/>

- JRC

<https://www.jrc.or.jp/volunteer-and-youth/>

ご清聴
ありがとう
ございました

